

東大阪西ロータリークラブ週報

2025年12月01日 №.1638

(2025.11.18(火)『都』会 合同例会 №.1637)

UNITE FOR GOOD

「よいことのために手を取り合おう」

『クラブを変化していくには行動と勇気』

~CHANGE!ACTION!BOLDNESS!~

«2025-26年度 クラブテーマ»

「本日の例会案内」

<クラブ情報委員会卓話>

谷村委員長

「次回の案内 (2025年12月08日(月))」

<年末家族会>

18:00 帝国ホテル大阪

国際ロータリー第2660地区

東大阪西ロータリークラブ

会長：竹谷 裕人／幹事：吉村 篤
クラブ情報委員長：谷村 佳昭

〒631-0001

奈良市北登美ヶ丘3-11-30

TEL 0742-55-4869/FAX 0742-51-1067

E-mail : h.westrc@gmail.com

例会：第1・3月曜日 18時30分～

シェラトン都ホテル大阪

12月度ロータリーレート：未 定

«前回の例会報告 (11月10日)»

出席率報告：会員総数 17名（うち出席免除4名）
ホームクラブ出席 15名（免除3名）出席率 93.75%

«前回の例会報告 (11月18日) 合同例会»

出席率報告：会員総数 17名（うち出席免除4名）
ホームクラブ出席 9名（免除2名）出席率 60%

「会長の時間」

会長 竹谷裕人



皆さん、こんばんは。日本は高市政権となり、臨時国会では、我々企業としての課題や生活の問題に関するこれまでが話しあわれております。季節も完全に秋らしくなり、そろそろ紅葉の名所も見どころを迎えるのではないかでしょうか。さて、10/23に東大阪みどりRCさんとの2回目の合同例会を行いました。様々なご意見を頂き、本当にありがとうございます。今年は、合併について考える年であり、決して合併ありきではないとご認識頂ければと思います。我々のクラブの課題は、4、5人程度で会長・幹事の役職を回していることです。もちろん、いち早く増強をしなければいけませんし、年齢関係なく会長・幹事を当番制にすれば、もしかしたら合併の必要はないのかもしれません。今回の合併話を持ち込まれたのは、みどりRCさんからでございます。真摯に検討したいと思っておりますが、合併には会員全員の意思が必要だと考えております。この合同例会を通じて、全員が合併したいという気持ちになってはじめて、合併話を翌年に引き継ぎます。そうならなければ、一致団結してこのクラブの運営をしていきましょう。ただ、みどりRCの方々も良い人ばかりでございます。2回の合同例会が終ったので、ここで一度、12月にアンケート調査を行いたいと思います。そして、4回目の例会終了後にも再度アンケート調査を行い、意見を集約して合併を進めるかどうかを判断したいと思っております。

さて、これからが「会長の時間」でございます。今日は、坂本龍馬暗殺事件について、お話しします。犯人説としては、一番言われているのが新選組説。紀州藩が新選組を動かしたという説がございます。次に、京都見廻組説。さらに、中岡慎太郎説、中岡慎太郎暗殺巻き添え説、土佐藩倒幕派説、新選組の分派・伊東甲子太郎説、薩摩藩の刺客説として「人斬り半次郎」という名前で有名な中村半次郎が犯人だったという説もございます。最近では、京都見廻組説がほぼ有力とされ、犯人は佐々木只三郎と今井信郎であったと、今井も後年自供をしております。今井は、勝海舟の指示で、面接も履歴書もなく京都見廻組に入隊しています。実は、新国家体制の基本方針を起草した「新政府綱領八策」には、どこにも勝海舟の名前が出て来ません。また、勝は、14代将軍・家茂を支える気持ちが強く、慶喜とは敵同士のような関係でした。そこで、龍馬暗殺の黒幕説として、勝海舟の名前も挙がってきているそうです。勝は、元はといえば、龍馬の師匠であつただけに、非常に興味深い話であったので、本日はご紹介させて頂きました。

「幹事報告」

幹事 吉村 篤

1. 本日のポスト

- 週報（№1636） ロータリーの友 11月号
- 次年度理事候補者について（発表ならびに他推薦者お伺い）
- ガバナーノミニー・デグジネート指名のご通知
- 新入会員勧誘チラシ（2枚）

11月のお祝い

- ・会員のお誕生日 塩川芳英会員
- ・奥様のお誕生日 岡崎美佐恵様
- ・結婚記念日 藤原史嗣会員 吉村 篤会員



「委員会報告」

2026-27 年度理事選考委員会 竹谷裕人 委員長

皆様にお配りさせて頂いております「次年度理事候補者」に関するご案内ですが、クラブ細則第1条第1項により、以下のように発表致します。他の理事候補者の推薦がある場合は、11/18（火）までに私までお申し出頂きたいと思っております。お申し出がない場合は、12/8（月）開催の会員総会においてお諮りし、ご承認を賜ればと思っております。その日、正式決定となりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

「卓話」財団奉仕委員会卓話 高島政康 委員長

皆様、毎年米山奨学金及びロータリー財団へのご協力をありがとうございます。ロータリー財団は、1917年、アーチ C. クランフ RI 会長が基金を設置したのが始まりで、1928年に「ロータリー財団」と改称され、国際ロータリー内の別の存在となりました。そして、1983年には、米国イリノイ州法のもとに非営利財団法人となり、創立以来 100 年間、教育の支援や持続可能な成果を生み出すプロジェクトに総額約 30 億ドルの資金を提供してきました。世界に 3 万 5,000 あるクラブは、発展途上国に綺麗な水をもたらし、平和活動に携わる人材を育成してまいりました。そして、ポリオ撲滅活動においても、予防接種活動を通じて、発症数を 99.9% 減少させました。国際ロータリー財団の世界本部は、米国イリノイ州のエバンストンにあり、協力財団は日本、オーストラリア、ブラジル、カナダ、ドイツ、インド、イギリスに設けられています。

ロータリー日本財団は、年次寄付やポリオプラス

基金などの寄付金を募っております。年次寄付とは、寄付の基盤であり、使い道を指定することなくロータリー財団に寄付するものです。寄付して3年後、地区の年次寄付の総額の50%は、地区がその使い道を決定することができます。使途指定寄付は、使い道を決めて寄付するもので、ポリオプラスがその代表例です。次に、恒久寄付金は、基金は投資され、その収益だけが財団プログラムの支援費に使われるもので、1994年に「ロータリー財団恒久基金」と改称されました。年次寄付の認証が「ポールハリスフェロー」であるのに対して、恒久寄付基金への認証は「ベネファクター」です。米貨1,000ドルを寄付した人に与えられる称号で、私は会長になった年に、ベネファクターとなっております。補足として、米山奨学金について述べさせて頂きます。寄付金、日本文化、日本人の心を世界各国からの留学生に伝え、世界の平和と発展に貢献する事業です。寄付金には、普通寄付と特別寄付があり、普通寄付はクラブを通じて定期的に行う寄付で、半期に一度、会員数分を送金します。クラブ事務局から申請すれば、税制上の優遇措置を受けられます。特別寄付は、個人、法人またはクラブから普通寄付金以外に任意で行います。ロータリー関係者以外の個人、法人、団体からも行えます。金額に決まりはなく、いつでも送金できます。さらに、遺言によって自身の財産を奨学事業のために寄付する「遺言寄付」制度があり、相続税法上の優遇措置を受けることができます。また、遺族の方が、相続によって受け継いだ財産を、相続税の申告期間内に寄付すれば、相続財産から控除されます。地区の年次寄付の最低目標額は、ロータリー財団年次寄付1名あたり150ドル、ポリオ撲滅1名あたり50ドル、合計200ドルです。そして、ベネファクターは、各クラブ1名が希望されております。米山奨学金は、1名あたり3万円です。皆様方、寄付をよろしくお願ひします。私は毎年、この200ドルの円換算と3万円を年会費と一緒に事務局から請求してもらい、ニコニコの1年分をプラスして振り込んでおります。

当クラブの海外旅行の回数を数えますと、世界大会へは、1回目のアメリカと、2回目の台湾・台北。来年の世界大会は、台湾で開催されます。国際奉仕委員長の藤原さんが企画されるそうですので、よろしくお願ひ致します。海外のRC訪問は、韓国のRCが6回、ネパールのRCが2回、台湾のRCが6回で、計16回行っておりまして、1回目は1992年です。今年は、4月に台中大屯RCを訪問しました。

私個人の海外旅行は、今月11月20日から12月4日まで、スペインのカナリア諸島に行く予定です。また、12月末から1月にかけて、家族旅行でベトナムに行く予定です。これで、海外旅行の合計が173回になる予定で、そろそろ海外旅行を卒業しようかなと考えております。旅行中、ちょっと留守を致しますので、その間に会合がある場合は、ご容

赦をお願い致します。本日は、ご清聴ありがとうございます

●11月18日(木)

【『都』会 5 RC 合同例会】

「会長の時間」 大阪城南 RC 会長 岡部倫正

皆様、こんばんは。大阪城南 RC の岡部でございます。本日は、初めての試みであります、シェラトン都ホテル大阪で例会をしている 5 クラブが一堂に会し、合同例会ロータリー『都』会を開催させて頂きました。この合同例会の言い出しちゃが、私でございます。本当に、ありがとうございます。まずは、各クラブの会員の皆様のご協力があって開催することができましたこと、厚く御礼申し上げます。そして、昨年の 10 月から、各クラブの例会にお邪魔し、半ば飛び込みに近い形で合同例会のご提案をさせて頂きました。さらに、1 年間に渡り 2 ヶ月に 1 度のペースで会長・幹事ならびにクラブ、ご関係者の皆様にお集まり頂き、キックオフミーティングを含めた打ち合わせを 5 回、実施させて頂きました。本日のために、貴重な時間を割いて頂いた会長・幹事の皆様、本当にありがとうございます。そして、2021-22 年度の幹事団の時から、東大阪 RC の岩佐様と市村様には、ずっと「例会をしましょう」とお声掛けをしておりました。この合同例会の話を真っ先にお聞き入れください、各クラブ様への道筋をつけただいたお二人には、この場をお借りして、改めて御礼を申し上げたいと思います。本当にありがとうございます。

さて、今回ロータリー『都』会を開催する趣旨として、「学びと交流を通してロータリーを楽しもう」という吉川ガバナーのお言葉もありますとおり、ロータリーの魅力は人との出会い、そこから生まれる気づきと成長、クラブ内外での対話を重ねて新たな仲間を迎えることで、より活力あるロータリーを築いていきましょうということです。同じホテルで例会を開催している各クラブが、この『都』会を契機として交流を活性化し、合同での奉仕活動やイベントごと、ゴルフなどスポーツを通じた交流ができたらと考えております。まずは、マークアップに行くならば、『都』会のクラブでお考え頂ければと思います。私は、大阪城南 RC に入会させて頂き、まだ 15 年程度でございますが、入会当初より感じていたことがございました。同じ会場で例会をしているのに、あまりにもクラブ間の接点がなさすぎるということです。それは、IM の違いなのかもしれませんけれども、同じシェラトン都ホテル大阪を例会場として頂いているということで、当日は皆様の参加も大歓迎させて頂きたくと思っております。どうぞ、よろしくお願ひ致します。

「いつかクラブの会長になった時に、このホテルで例会をしているクラブ同士の合同例会ができたら」と思っておりましたので、個人的にはこの日を迎えることができて本当に良かったと思っております。

そして、今日は皆様にご紹介したいものがござります。今回、皆様のご理解を頂き、クラブの案内板を作成させて頂きました。後日、この案内板を、ホテルの顔でもある 2 階の入口に設置させて頂くことになり、ご来訪頂くロータリアンへの案内の役を担って頂ければと考えております。そして最後に、この 5 クラブ合同例会ロータリー『都』会を開催するにあたり、1 年間に渡る打ち合わせにご協力頂き、『都』会を開催するきっかけを頂きました、シェラトン都ホテル大阪の皆様に感謝を申し上げ、会長の時間とさせて頂きます。



「委員会報告」

IMRD 実行委員会 藤原史嗣委員長

東大阪西 RC、IM ロータリーデー実行委員長を仰せつかっております藤原でございます。本日、この場をお借り致しまして、来年 4/11 (土) に開催されます「IM ロータリーデー」の、初めての PR をさせて頂きます。来年 4/11 (土) 午後 14 時からこの「浪速の間」で、当クラブのホストにて IM ロータリーデーを開催させて頂きます。テーマは、「講談を楽しむ」ということで、皆様にとってあまり日頃から馴染みがないものかもしれません、日本の伝統文化の一つでもあります講談を皆様に知って頂き、楽しんで頂くきっかけになればと思っております。また、当日午前 11 時からは、「フレッシュロータリアンの集い」も開催させて頂きますので、どうぞ振るってのご参加をお願い申し上げます。また、大阪城南 RC の皆様は IM 4 組ではございませんけれども、同じシェラトン都ホテル大阪を例会場として頂いているということで、当日は皆様の参加も大歓迎させて頂きたくと思っております。どうぞ、よろしくお願ひ致します。

乾杯の発声

岡部泰鑑パストガバナー

親睦によっていろんな人たちと手を繋ぎ、どんどん良い事をしようという RI のメッセージや、吉川ガバナー年度のテーマとして挙げられている、ロータリーは親睦があっての奉仕だということを鑑みても、今回の『都』会は、非常に素晴らしい企画ではなかろうかと思っております。そして、このような良い形で『都』会が発足できたことを、喜んでおります。本当に、今日はおめでとうございます。本日ご参加の皆様と、各国クラブのロータリークラブの益々の繁栄を祈念致しまして、乾杯させて頂きたく思います。それでは、声高らかに「乾杯！」。

クラブ紹介

東大阪西 RC 会長 竹谷裕人

皆さん、こんばんは。東大阪西 RC の本年度会長を仰せつかっております竹谷と申します。どうぞ、よろしくお願ひ致します。まずは、岡部会長はじめ、大阪城南 RC の皆様方には、昨年より我々のクラブに「同じシェラトン都ホテル大阪で例会をしているクラブで合同例会をしませんか」とお声がけ頂きました。この発想は、正直私にはなかったです。そして、先程の「会長の時間」でもお話がございましたように、2ヶ月に一度、各クラブの会長・幹事を含めたメンバーで集まり、詳細を詰めてこられました。集めるのも大変なのですが、やっと本日を迎えることができました。そして、本日の設営も、凄く大変だったのでないかと思います。心から、感謝を申し上げたいと思います。大阪城南 RC の皆さん、本当にありがとうございます。

この後、私共のクラブ紹介を動画で見て頂こうと思っています。私は、パソコンはそんなに得意ではなく、この動画も3日間かけて作ったのですが、ご覧頂ければと思います。また、先程「IM ロータリーデー」の PR をさせて頂きましたが、2026年4/11（土）でございます。藤原実行委員長は、私が一番よく飲みに行く仲間で、信頼しております。私は、ほとんど何もしていませんが、藤原実行委員長がどんどん進めていってくれているので、ぜひ当日を楽しみにして頂ければと思います。そして、皆様にも、IM ロータリーデーのチラシを配らせて頂きましたが、お手元にありますでしょうか。先程、IM 4組の中で、大阪城南 RC だけが IM 6組だという話がございましたが、実はそのチラシを見て頂くとわかるのですけれども、今回の演目は「難波戦記」で、大阪夏の陣・冬の陣のお話でございます。もちろん、IM 4組の地域はすべて含まれておりますし、柏原や東大阪、大阪城周りの地域がすべて含まれています。一番の激戦地は、城の南側でございました。つまり、大阪城南でございます。大阪城南 RC の皆様が、この IM ロータリーデーの席にいないというのは、私の選択肢の中にありません。ぜひ、大阪城南 RC の皆様にもお越し頂きたいと切に願っております。大阪城南 RC の皆様、よろしくお願ひ申し上げます。もう一度言います。2026年4月11日（土）です。場所は、ここで「フレッシュロータリアンの集い」、隣が「IM ロータリーデー」となります。楽しい歴史と伝統ある講談師さんに語って頂く講談は、分かりやすいと思います。ぜひ、皆さんにも聴いて頂きたいと思います。それでは、今度は当クラブのご紹介として、紹介動画を見て頂きます。

※紹介動画

どうも、ありがとうございました。



「ニコニコ箱報告」

出口 SAA 委員

○本日のニコニコ (11/10)

- ・高島会員宜しくお願ひします。竹谷、吉村、谷村、氏野、宮永、石津、中西、松尾、弓手、高野、藤原、塩川、出口、金城、各会員

* 本日合計	17,000 円
* 年度累計	131,000 円

○本日のニコニコ (11/18)

- ・会長幹事より、合同例会に対するニコニコ。

竹谷裕人、吉村 篤、各会員

* 本日合計	10,000 円
* 年度累計	141,000 円

11月理事会議事録

<審議事項>

- (1) ネパール・カトマンズミッドタウン RC より本年が最後となる国際奉仕活動の蛇毒プログラムについて、5,000 円／人 × 17 名 = 85,000 円の拠出を承認
- (2) 社会奉仕委員会 子ども食堂予算増額について
現在、お米を配る目的で東大阪みどり RC と共同で社会奉仕活動費として毎年 50,000 円を計上しており、本年も同額の 50,000 円を計上しておりました。お米の価格の上昇と子ども食堂の数自体が増えたことによりお米が配ることが困難となり、東大阪みどり RC も予算を増やしましたが足りず、当クラブにもお願ひベースで 150,000 円に増額をお願いできなかとの相談がありました。
→ 社会奉仕委員会 5 万円とニコニコ 10 万円、合計 15 万円の拠出を承認。
- ・増額については次年度再検討する。
 - ・東大阪みどりロータリークラブに支援する子供食堂の軒数及び人数報告と安価なお米を提供していただくことを依頼する。

<報告事項>

- (1) 12月8日(月) 帝国ホテル大阪にて年末家族会について